

## ポスター発表

9月5日(日) コアタイム 11:00~12:00, 表彰式 15:00~15:15 B会場

- PP01 ○Hsiao Yun<sup>1,2</sup>・Oberprieler Rolf G.<sup>1</sup> (CSIRO<sup>1</sup>・The Australian National Univ.<sup>2</sup>)  
First Steps Toward the Systematics of Cycad Weevils of the Tranes Group  
(Coleoptera: Curculionidae)
- PP02 ○吉野 広軌・久保田 耕平 (東京大学) ヒメフナムシ属の系統地理
- PP03 ○堀越 ひなこ<sup>1</sup>・石原 千宙<sup>1</sup>・佐山 勝彦<sup>2</sup>・小島 純一<sup>1</sup>・諸岡 歩希<sup>1</sup> (茨城大学<sup>1</sup>・森林総研九州<sup>2</sup>) チャイロスズメバチ *Vespa dybowskii* の日本国内における急速な分布拡大の遺伝的背景
- PP04 ○富永 豪太<sup>1</sup>・池田 紘士<sup>2</sup> (弘前大学院・院生<sup>1</sup>・弘前大学<sup>2</sup>) 海浜性ウスバカゲロウにおける系統地理パターンの違いに生態的形質が与える影響
- PP05 ○山田 藍生<sup>1</sup>・小栗 恵美子<sup>1,2</sup>・江口 克之<sup>1</sup> (東京都立大学<sup>1</sup>・東京学芸大学<sup>2</sup>)  
*Acanthomyrmex glabfemoralis* 隠蔽種群(膜翅目アリ科: ナミバラアリ属)のベトナムにおける地理的分化と種分化
- PP06 岡安 樹璃也 (北海道大学農学院昆虫体系学教室) ハチ目アリバチ科の左右非対称な交尾器
- PP07 ○篠原 忠・高見 泰興 (神戸大) カメノコハムシ類の体サイズにはたらく自然選択の検出: 巣穴サイズ制限を介した狩蜂の獲物選好性による影響
- PP08 ○千葉 勇輝・堀 雅敏 (東北大・院農) イチゴハムシの体表炭化水素に見出した質的な性的二型と雄の雌雄識別における役割
- PP09 ○西嶋 優・弘中 満太郎 (石川県立大/応用昆虫学研) ヒメコガネは葉の穴に見える: 構造色と摂食痕による擬装型カモフラージュ
- PP10 ○林 大祐<sup>1</sup>・宗 祥史<sup>1</sup>・渋谷 園実<sup>2</sup>・徳田 誠<sup>1</sup> (佐賀大学 農学部<sup>1</sup>・東京大学 農学部<sup>2</sup>) 佐賀市の緑地で採集されたゴミムシ類 (甲虫目: オサムシ科) における翅型及び飛翔筋所持率
- PP11 坂本 貴海 (近畿大学大学院昆虫学研究室) ある種のチョウの幼虫に見られる頭部突起の適応的意義 1 ~アサギマダラ幼虫の持つ柔らかい突起の役目に関する「食草探索」仮説の検証~
- PP12 ○川越 葉澄<sup>1</sup>・市岡 孝朗<sup>1</sup>・兵頭 不二夫<sup>2</sup>・清水 加耶<sup>3</sup>・浅野 郁<sup>4</sup>・Paulus Meleng<sup>5</sup> (京都大<sup>1</sup>・岡山大<sup>2</sup>・島根大<sup>3</sup>・信州大<sup>4</sup>・サラワク州森林局<sup>5</sup>) 安定同位体比によって示された熱帯雨林におけるコケガ類の非植物食
- PP13 ○奥園 元晴・側垣 共生・徳田 誠 (佐賀大学システム生態学研究室) ツチカメムシ類の栄養卵は受精卵を天敵から防衛するか
- PP14 ○宗 祥史<sup>1</sup>・松田 浩輝<sup>1</sup>・内藤 明紀<sup>2</sup>・小高 信彦<sup>3</sup>・徳田 誠<sup>1</sup> (佐賀大<sup>1</sup>・(公財)日本野鳥の会<sup>2</sup>・森林総研九州<sup>3</sup>) 伊豆諸島におけるスダジイタマバエ大発生  
の要因推定

- PP15 ○水野 理央 1,2,3・Jaitrong Weeyawat<sup>4</sup>・Suttiprapan Piyawan<sup>3</sup>・Peeters Christian<sup>5</sup> (香川大・農 1・愛媛連大 2・チェンマイ大学 3・タイ国立自然史博物館 4・パリ・ソルボンヌ大学 5) タイ北部におけるハシリハリアリの 1 種 *Leptogenys cyanicatena* によるヤスデ捕食
- PP16 ○古田 理奈・梶村 恒 (名古屋大/院/生命農/森林保護) イタドリの花外蜜に誘引されるアリの行動: 宿主植物の成長・繁殖と植食性昆虫の食害に与える影響
- PP17 ○松本 紘輝 1・中越 善紀 2・泉 洋平 2 (鳥取大学大学院連合農学研究科 1・島根大学生物資源科学部 2) モリチャバネゴキブリ *Blattella nipponica* の越冬生態: 越冬齢期による次世代への影響
- PP18 ○吉田 美月・後藤 慎介 (大阪市立大学 大学院理学研究科) ナンキョクユスリカ幼虫の発育停止と蛹化・羽化の誘導
- PP19 ○小林 敦樹・堀 雅敏 (東北大・院農) 体表を透過した青色光のショウジョウバエ致死への関与
- PP20 ○谷山 克也・堀 雅敏 (東北大・院農) 青色光はジャガイモヒゲナガアブラムシの増殖を抑制する
- PP21 ○松田 隆之介・鹿島 七星・塚本 泰樹・中島 壮汰・丸尾 洵一郎・西原 絵里 (奈良県立奈良高等学校 S S H コース) 昆虫食の魅力 ~餌による味の多様性~